

【ジングルコーナー原稿 88】

『HBK1050-JP』

○登場人物

ササキ研究員…

HBK財団の研究員。

エージェント…

HBK財団のBクラスエージェント。

○補足情報

HBK-105-JP(えいちびーけー いちまるい)じえびー)…

SCP財団のパロディネタです。

HBKは響く105は順子。

○タイトルコール

ササキ 「これより、ジングルコーナーをはじめる」

エージェント 「今回の特殊収容プロトコル……

もといタイトルは「HBK-105-JP」です」

○本編

エージェント 「ササキ研究員。現地より報告です。

HBK-105-JP は、現在ネット回線を媒介して、

全国へと配信を継続中。多くの頑張る人たちを応援しています」

ササキ 「概要を説明しろ」

エージエント 「ラジオドラマ、新作ラノベの最新情報、

村人Aのアニメ情報など盛りだくさんです」

ササキ 「この面白さでは、やむを得ん。エース-105-JPを、

オブジェクトクラス、Ketter(ケテル)に認定する」

○エンディング

ササキ 「竹内順子のTake a Chanceラジオ！」

エージエント 「響ラジオステーションで好評配信中」

ササキ役、〇〇と、

エージエント役、〇〇がお送りしました！